東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー・テーマ
地域を育み、大地をつなぐ

Vol.44　第2166回例会　2011.5.12

今年度会長テーマ　温故知新　そして　和

■司会：
戸澤例会運営委員長

■点鐘：山本会長

■国歌：「君が代」
■合唱：ロータリーソング
「我等の生業」

◆ソングリーダー：
村田会員

■お客様紹介：
神崎パスト会長

◆ゲスト：
朴動浩(パク　ドンホ)様

■会長報告　山本会長

皆様こんにちは。5月になりましたが相変わらず天候不順で30℃を超えたり、また雨と共に20℃を切ったり、体が中々順応しませんが、皆様の体調は如何ですか。先日ロンドフィットネスクラブのインストラクターの方にご指導頂きました体操なども、是非とも思い出して自分の体のウォーミングアップにご利用頂き、元気に今月も過ごしましょう。先週の例会でロンドスポーツクラブから卓話をした件で社長より2万円のお礼を頂きました。

また昨日は東北沖地震の発生から2ヶ月が経ちました。皆様はどこで黙祷を捧げられたでしょうか？まだまだ復興には気の遠くなるような時間と労力と資金が掛かると思われます。メンバー諸兄も他の場所でも多くの義援金にご協力頂いていることと思いますが、我がクラブでも先日ご報告致しましたが、100万円の義援金を皆様のご協力を頂き送ることができました。心より感謝致します。しかしながらまだまだ資金は足りないようですので、5月6月と引き続き義援金BOXを例会中に回させて頂きますので、ご協力を宜しくお願い致します。

それではスローガンを復唱させて頂きます。「温故知新」
古き　を　たずね　新しきをしれば　もって師となるべし。

①例会に出席し、メンバー間の懇親を深め、自分自身に有意義な例会を見つけよう。
　そして自分自身の例会出席の楽しみを見つけよう。
②例会を欠席したら、メークアップを必ずしよう。
③入会時のスポンサーは新人メンバーのメークアップの面倒を必ず見よう。
④食事の廃棄を少なくする為に例会を欠席する時には、前々日までに事務局に連絡を入れよう。
⑤夜間例会、懇親会、旅行に奮って参加しメンバーの懇親を深めよう。
⑥クラブメンバーの全員卓話を盛り上げよう。
⑦マイ箸を失くさない様に使おう。
⑧交換留学生をしっかりと育てよう。
⑨阿部ガバナー補佐の掲げた、キャッチアップ90
　(出席率90％以上)を実現しよう。

5月6月と残り2ヶ月も是非90％以上をお願いしたいと思います。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

理事会報告
・退会届受理の件　二ノ宮・木下・土田会員以上3名。
・本日漆原会員増強委員長と入会見込者との面談有がんばります。
・東村山市「市民のしおり」広告掲載継続の決定。

■例会日／毎週木曜日　12:30～13:30
■例会場／八坂神社　社務所
〒189-0013　東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／野村　高章　石山　敬
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL　042-393-7500

■幹事報告　　野村次年度幹事

5月17・18日の炉辺会合の出欠を回覧しています。必ず記入してください。武蔵村山ＲＣからの文書で4ＲＣの案内が届いていますが、タイトルの平成22年を平成23年、3月16日を6月8日に訂正願います。また、テーブルに置いてあります月間スケジュール表で6月2日は休会ではなく、イニシェーションスピーチです。

■東京池袋西ＲＣ：
2011～12年度第48回インターアクト年次大会開催の案内について
2011年8月7日(日)　9:00～
於　城西大学付属高校
未提唱クラブ協力金　￥30,000

■ガバナー事務所：
・東日本大震災義援金の経過報告について(資料添付)
本年度〆切　5月20日(金)、6月20日(月)

・国際大会投票代議員カード、信任状の件について
会長・幹事のサインをいただき5月18日必着にてガバナー事務所へ郵送します。

・「ロータリー平和センター・ホストエリア・セミナー」及び「第9回ロータリー平和センター年次セミナー」並びに「第8期ロータリー平和フェロー修了を祝う会」開催の案内
2011年6月11日(土)　9:30～
於　国際キリスト教大学

■東京秋川ＲＣ：
第1回多摩分区連絡会の案内について
2011年6月9日(木)　16:00～
於　パレスホテル立川

■青少年育成委員会：
地区青少年育成委員会委員会開催の件について
2011年5月30日(月)　15:00～17:00
於　ガバナー事務所

■東村山青年会議所：
第30回わんぱく相撲東村山場所開催の案内について
2011年5月22日(日)　8:30～
於　八坂神社境内

■東京武蔵村山ＲＣ：
ＦＲＣ合同例会の案内の受理
2011年6月8日(水)　16:30点鐘
於　「ビッグボックス東大和」ななかまど
講演
「東日本大震災等における緊急消防援助隊派遣活動」
東京消防庁第八消防方面本部 消防指令 佐藤浩三様

■回覧：
バギオだより
武蔵野女子学園ニュースレター

■出席報告　　樋口例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
34	27	1	5	84.38

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：5名
■前々回出席率メークアップ修正後：84.85％
■前々会メークアップ者：
北久保会員：清瀬ＲＣ
熊木会員：清瀬ＲＣ
中條会員：武蔵村山ＲＣ

■ニコニコＢＯＸ　相羽クラブ管理委員

■皆出席：
金子会員(10回目)

■ご結婚祝月：
樺澤会員、相羽会員

■会員誕生祝月：
山本会員

■令夫人誕生祝月：
樋口会員

◆ロンドフィットネスクラブ社長様より20,000円を頂戴しました。
◆山本会長：雨ですが爽やかにニコニコと行きましょう!! 本日は櫻井パストガバナー雨中をようこそいらっしゃいました。本日の卓話よろしくお願いします。来週は久々の100％例会です。皆様のご協力よろしくお願いします。

◆櫻 井 様：卓話ではお世話になりました。
◆目時会員、戸澤会員：
櫻井パストガバナーお忙しい中、本日は卓話ありがとうございます。またその節は色々とご指導ありがとうございました。
◆野崎会員：本日より1年間韓国からの米山奨学生、朴動浩(パク ドンホ)をクラブでお世話する事になりました。宜しくお願いします。
◆當麻会員：お久しぶりです。本日の卓話よろしくお願いします。楽しみにしています。
◆樺澤会員：櫻井様本日はよろしくご指導お願い致します。
◆神﨑会員：何の理由もありませんが、只々久しぶりに皆さんの顔を見たら出したくなりました。
◆野村会員：櫻井ガバナー年度の地区大会卓話のＣＤ大変ありがとうございます。他クラブ会員にも貸し出して聴いてもらっています。
◆村田会員：プログラム委員長の村田です。本日はパストガバナーの櫻井様卓話よろしくお願いします。

本日のニコニコ合計：　59,000円
累　　計　：1,177,019円

■奨学金授与

■野崎米山奨学会委員長

今年は地区米山委員とカウンセラーと奨学会の委員長を拝命しました。朴君は現在東京大学の建築関係を勉強中です。彼は韓国の大学を卒業して、社会人を経て再度学究に励むという経歴の持ち主で、所沢方面で家族と住んでいて退職金で生活をしています。向学心のある方を当クラブで面倒見ることは、良い事だと思います。

■奨学生挨拶
朴動浩(パク ドンホ)

はじめまして、建築の勉強をしています。最近は、大震災の仮設住宅の研究をしています。義援金を集めているのは、良い事だと思います。高齢者や子供たちの現状が大変な事になっています。ご意見等があれば、声をかけてください。宜しくお願いいたします。

■委員長報告

■小町クラブ奉仕委員長

前回お渡ししました2011～2012年度組織表につき、退会者等を勘案し変更がありますので、後日ご連絡いたします。東村山都市計画道路3・4・35号東村山所沢線について、計画が決定し、説明会が5月20・21日に開催されます。また、揺れにくい土地の地図もありますので、興味のある方はお申し付けください。

■樺澤会員研修委員長

今月は「ロータリー」の特別分野の奉仕を強調する特別月間ではありませんので、月間に因んだ記事は掲載されていません。横書きの頁では「ロータリーの多様性を知る」と題して、20歳代または30歳代の若いロータリアンが「未来へつなぐ若いロータリアン」として紹介され、また、ご年配のロータリアンの「私がロータリーに入った頃」として、入会当時の思い出が紹介されています。
東日本大震災に関して、「その時･･･ロータリーはいち早く動いた」と被災者に対する素晴らしい援助の奉仕活動が紹介されています。また、震災とは別の話ですが、「タイガーマスク運動を通して支援について考える」という記事の中に、「被災者が欲しいものはモノや食べ物ではなく安全であり、かつ恐怖心を持つことなく歩き回ったり、畑仕事ができる自由さである」と言われていることに考えさせられました。
「ポリオ撲滅は本当に可能なのか？」の記事に、「NID Rally」に参加された事が紹介されています。「NID Rally」とは、全国一斉ポリオワクチン投与日の社会意識高揚のために、地元の小中高生とインドと世界から参加したロータリアンが街頭をパレードするイベントのようで、弘前ロータリークラブの筆者が、委員長に「ポリオ撲滅は本当に可能なのでしょうか？」の問いに「ポリオ撲滅は、子供たちの未来のために必ずや成し遂げなければならないことです。撲滅が可能であるかどうかは私達の現在の努力のいかんにかかっています。」とのお答えが印象に残りました。
今月のロータリー入門の記事としては、「学友は将来のロータリアン？」として紹介されています。また、縦書きの頁では、卓話の泉の頁に、「スリランカの法話から」と「怒り」についてお話が紹介されていますが、大変興味を覚えました。

■卓話

■卓話者紹介：
目時Ｒ財団委員長

櫻井様は非常にロータリーの見識も高く、人間性も豊かなパスとガバナーであり、ガバナー補佐を勤めたことは、70年の人生で最も素晴らしい時期でした。来週姉妹クラブの宜野湾RCで卓話をされるそうですので、そのことを踏まえて卓話を聞きたいと思います。

■卓話者：
櫻井権司パストガバナー

ＲＩ地区活動とクラブ運営のあり方・クラブの自主性

皆さんお早うございます。目時さんからうちのクラブに卓話をしに来いとの話でした。私は、目時さんにコントロールされていて、来いと言われたら「はい」と言わざるを得ないのです。私のガバナー年度では、東村山ロータリークラブは印象の強い場所で、多くの方にサポートしていただきました。特に決議23-34の問題については、このクラブが中心となって事を起してくれました。今しなければならない事。今考えなければならない事。を正面から捕らえて解決していくのはこのクラブの特性なのかと思っていました。クラブ会員の方も先送りしたり、まあ良いじゃないか、ということは許してくれずきちっと突き詰めていく姿勢は逆に教えて戴いたと思っています。色々と物議を醸し出しました室制度ですが、これは、室が4大奉仕の委員会をきちっと包括すべきとしてスタートしました。当初は多くの方からお叱りを受けましたが、今年の上野年度でも精神は定着しつつあるようで、批判はあったが定着しつつあると思っています。地区役員とクラブを代表するガバナーとで地区チーム協議会を13回開催しました。これはクラブの情報量と地区の情報量に隔たりがあってはいけないとの思いから毎月開催しました。これもお叱りを受けた事業でしたけど、現実には上野年度でも継続している。色々とご迷惑をお掛けしましたが、目時・戸澤ラインがキチットしていたため無事思いを遂げることが出来ました。東日本大震災でロータリーでかなりの額の義援金が集まっていますが、この使い道については、ロータリーらしい活動をしようとの事から、ただ単に赤十字に預けるのではなく、ロータリー独自のプログラムを実施する予定。全国のガバナーが一同に会し、被災した孤児達を長年にわたってサポートするシステム作りに向かってしっかり動いていますのでご安心ください。前置きが長くなりましたが、本日のテーマにあるクラブの自主性ですが、だからこそクラブがきっちりと計画を立てて、しっかり運営される事の大切さを解って戴きたいということを申し上げておきます。ＲＩはクラブの綱領を推進するにあたって、サポートする立場がＲＩの役割であり、地区もまた同様にクラブ運営をするに当たっての約束事を実現する為のサポートをするのが地区である。これは国際ロータリーの第3条に明確に謳われています。もう一つ世界に向けてロータリーを奨励・助長・拡大管理していこうという事があります。ロータリー運動を世界中に広めていこうよということです。「ＲＩは会員を増やすことで、財団に資金を集中させるばかり考えている」ということをよく耳にします。ちょっと視線を変えて見てください。日本は職業奉仕を基軸としたロータリ運動をしています。綱領を推進する・約束事を守るロータリアンが増えたら世界平和が当然広がるというのがＲＩの理想です。だからＲＩはロータリアンを増やしたいのです。それをへそ曲がり的に見ると財団は金集めに躍起になっているととれる。その点を皆さん良くお考えください。3番目のＲＩの役割ですが、ロータリーは活動しています。まさにロータリー財団ですが、国際レベルで奉仕活動をしようとした場合にロータリー財団が必要となる。今でも財団が認めた多くのプログラムが世界中で動いています。年間1人あたり100ドルの寄付について、今動いている世界平和を目的としたプログラムを遅滞無く継続して運営する為の費用であると考えてください。そのための支援を是非お願いしたいという事です。以上がＲＩの3大役割です。綱領推進の為にクラブ・地区の支援のためにＲＩはある。ＲＩからあれしろ、これしろといった指令が来ることもあまり無い。だからクラブに自治権があるのです。でも少しだけあり、それは会員の義務です。

1.ザ・ロータリアン(ロータリーの友)の購読
2.人頭分担金の送金
3.出席義務

以上の3点です。次週は100％例会を目指すとの事ですが、なぜロータリーは出席に拘るのかを理解していただきたい。クラブ定款に載っていますが、毎週例会があって、休んだらメイクアップして来いというクラブは他に無いと思います。それ程五月蝿く言われます。これは私なりの考えですが、一業種一名(5名)で各業種を代表する人達が、お互いに情報交換し、倫理観を高め意識の高揚を図っていくのが例会です。例えば一業種一名として、ある特定の会員が何回も休んだとしたら特定の情報が欠落して、大きな意味での綱領の推進に支障をきたすことになります。だから出席は大事なのです。ただ出席して、セレモニーに参加し、食事をして帰るのではなく、必ず情報交換をする必要がある。今日は目時さんの隣に座ろう、當麻さんの隣に座ろうという風に目的を持って出席をする事が仲間を知ることになりお互いの意識を高める。出席したらメンバーと交流するんだという気持ちが必要。ロータリーの情報誌を読むことによって、情報を均一化しなければならない。全員が同じ情報量を持っていないとギャップが生ずる。人頭分担金ですが、皆様は半期で25ドル支払っています。ＲＩ理事会で毎年50セントずつアップすることになっています。自分が支払った費用がどうなったのか知る必要があります。例えば、ロータリー文庫ですが、一人当たり300円かかっています。文庫は情報の蓄積された場所です。浜松町にあり、予算の半分は人件費で今時まだアナログで、ネットから取れずにＦＡＸだったりします。感心を持たないとずーとそのままです。でも今は、デジタル化され各クラブのＨＰにリンクしています。もう一つ3大義務にプラスして、クラブの標準定款があります。さて、それでは東村山ロータリークラブを今後どうして行くのか？活気ある自慢できるクラブですか？独自の個性あるクラブ活動をしてますか？積極的に会員が参加するクラブですか？現状はかなり厳しいと思います。クラブに自治権があるのだから、3年後にどうしたいのか？を皆で考えなければいけない。是非地区に振り回されずにピカピカ光った存在で居てください。

■点鐘：山本会長